



もうひとつのアメリカ 第2弾  
太古のエネルギーを体感  
セドナ&シャスタ で過ごす休日

～こんな方々にお薦めします～

日々の日常から離れ自分自身をみつめたい方  
自然に触れゆたかな緑のシャワーを浴びたい方  
心身共に休養を必要とする方  
ハイキングを楽しみたい方



セドナ

レッド ロック カントリーとしてアリゾナ州の第2の観光名所(年間約400万人の観光客)。大地のエネルギーが渦を巻いて立ち上がるといわれているレッドロックの奇岩のパノラマが広がっています。ハイキングトレイルに沿って岩登りをしたり、ハイキングを楽しみましょう。

シャスタ

カリフォルニアの北部に位置する。太古の昔そこはアメリカ先住民の聖なる山、シャスタ山。標高 4322m。シャスタ市の人口約 3,500 人。山頂には、万年雪に覆われ雪解け水は、サンフランシスコ湾へと注ぐ。その姿は、富士山にも似ている。その周りには針葉樹の森に点在するたくさんの湖と美しい小川、豪快に流れ落ちる滝。自然が満ち溢れています。

< 各種アクティビティ >

レッド・ロック・カントリーのハイキング(個人でも、ツアーガイドと行くもよし。ハイキングなどのツアー参加は、US Forest Service より営業許可を取得している業者の利用となります)

- フェイ・キャニオン・トレイル(Fay Canyon Trail)
- ドー・マウンテン・トレイル(Doe Mountain Trail)]
- デビルス・ブリッジ・トレイル(Devil s Bridge Trail)
- ジム・トンプソン・トレイル(Jim Thompson Trail)
- ジョーダン・トレイル(Jordan Trail)

早朝の熱気球ツアー:

気球から美しいレッド・ロックの光景や早期の野生動物ウォッチング

ネイティブアメリカンの文化に触れる:

- 遺跡や壁画のある場所を訪ねる
- モンテズマ・キャッスル・ナショナルモニュメント&ウェルなど
- スパで癒し体験または、スピリチャルリーディングなど

オーククリーク・キャニオンを楽しむ

- レインボー・トラウト・ファームで釣り
  - スライド・ロック州立公園で水泳・水遊び
  - ハイキング:ウェスト・フォーク・トレイル(West Fork Trail)
  - キャニオンの中のレクリエーション・サイト
  - シーニックハイウェイを頂上の見晴台までドライブ
- その他のアクティビティ:
- ヴェルデ・キャニオン・レイルロード・ツアーとディナー・シアター
  - アウト・オブ・アフリカ・ワイルドライフ・パーク
  - グランドキャニオンへ日帰り旅行
  - キャンプヴェルデでカジノ体験

セドナ宿泊先:キングス ランサムセドナホテル

エコミニアタイプのホテル。  
(AAA2 Diamond) 部屋は、広くバスタブもゆったりと清潔感のある2階建てのホテル。中庭からは、レッドロックの景色が眺められる。また、無料シャトルバス停にも近い。ショッピングやコンビニも隣接しており便利。



シャスタ宿泊先:ストーンブルック イン

日本人女性が経営する B&B ホテル。  
シャスタ山の麓に位置しており、約 100 年前に林業で栄えた材木会社の独身寮を改築して 1980 年代に B&B ホテルとして生まれ変わる。現在では、歴史的建造物としても不思議な魅力ある B&B。  
ボリュームある朝食もうれしい。www.stoneybrookinn.com

\* お一人様より見積もりが可能です。詳しくはお問い合わせください

## 7泊8日 セドナ&シャスタモデルコース(現地発着)

**1日目:** フェニックス到着 またはフラッグスタッフ到着 着後、専用車にてホテルへ。  
キングス ランサムセドナホテル到着。到着後は、ゆっくりとホテルの周辺や町を散策。

- トロリー・ツアー
- セドナ・ヘリテージ・ミュージアム(セドナに白人が入植後の歴史、セドナで撮影された西部劇映画などの展示)
- アートギャラリー & ショッピング(テラカパキ・アート&クラフト・ビレッジ、ヒルサイドセドナなど)

【キングス ランサムセドナホテル泊】

**2~4日目:** セドナのレッドロックから醸し出す不思議なエネルギーを身体中で感じてもらえるアクティビティーが満載です。ご自分にあったコースでお楽しみください。 アクティビティーは別紙参照

【キングス ランサムセドナホテル泊】

**5日目:** ホテルにて朝食後、チェックアウト。午前中にシャスタへ移動(航空機でサンフランシスコへ)

サンフランシスコより国内線に乗り換えレディングへ。到着後、シャスタ市内を見学

サクラメントヘッドウォーターで源泉の湧水を汲みに行きましょう。シャスタの湧水を飲めばさらにエネルギーが高まることでしょう。

【ストーニー ブルック イン泊】

**6日目:** 朝食前に朝の散策。

マッククラウドリバー・マッククラウド滝へ。

歴代大統領がフライフィッシングに訪れるほどフライでは有名な川でもある。

シャスタ山の源泉が流れており、ネイティブアメリカンにとって神聖であり、生活の場所であった。マックマウド滝にはローワー、ミドル、アッパーの3つの滝があり、この滝には、心を浄化する力があると信じられています。木々の間を縫っての渓谷沿いの朝のハイキングは、少し肌寒さを感じますが、それがさらに魂に清涼感をもたらし、一日のスタートを感じさせることでしょう。木々の歩道も完備されています。

**バーニーフォールの滝:** シャスタでも一番大きな滝(落差約 35メートル)です。

滝つぼに近づくと、マイナスイオンのシャワーで体中を浄化してくれることでしょう。

水源がすぐ上流の地下水で年間水量が変わりません。

**メディスンレイク:** シャスタ山の東側にある聖なる湖。メディスンレイクはその名のとおり、ネイティブアメリカンのメディスンマンが修行した場所。雪が深く、夏の間 6月から10月のみ訪れることができます。標高 2,000M に位置する神秘的な湖。

映画「スタンドバイミー」の撮影場所: 少年たちが鉄橋を渡るシーンの撮影現場跡を訪ねます。

シャスタ山の中腹にあるパンサーメドウで夕日鑑賞。ここは、現在でもネイティブアメリカンの人たちが聖地として儀式をおこなう場所として有名です。



【ストーニー ブルック イン泊】

**7日目:** 朝食後に出発

**キャッスルレイク:** キラキラ光る湖面が美しい湖。冬は雪と氷に覆われた静かな湖です。湖の周りで森林浴を楽しみましょう。透明度の高い三方山に囲まれたとても落ち着く湖です。

**ハートレーク:** キャッスルレイクから始まる 1 時間のハイキングトレイルでたどり着く、尾根に囲まれたかわいく小さな湖。名前の通りハート型。ここからの景色は、眼下にはキャッスルレーク、正面にはシャスタ山と雄大なパノラマが楽しめます。

**モスブレイの滝:** サクラメント川の鉄道線路沿いに歩いた先にある、しっとりとした美しい滝。白糸の滝のような風情に満ちています。線路の上を歩けば、自分も「スタンバイミー」映画の中へ。ちょっと不安と期待をいだきながらハイキングするのも楽しいもの。

**シャスタ市内散策&ショッピング:** オーガニックショップやジェムショップなどをのぞいてみましょう。

**シュワートミネラル温泉:** シャスタの町から 30 分ほどにある山間の温泉。火照った体を急速冷凍できる小川が横に流れています。熱い温泉、ドライサウナ、冷たい川と次々に3回入れば、すべすべ肌にすっきり顔。

温泉は個室でバスタブで入浴。日本の温泉とは大きく異なりますが、楽しい貴重な驚きの体験です。

【ストーニー ブルック イン泊】

**8日目:** 早朝、専用車でレディング空港へ。サンフランシスコ経由で、帰国の途へ。

## セドナ・あの映画の舞台に、ようこそ！

### セドナの風景が楽しめる映画の数々

- 1923年**「懐かしの渓谷」(Call of the Canyon)リチャード・ディックス  
セドナで撮影された最初の映画(無声映画)、オーククリークキャニオン、フラッグスタッフ
- 1940年**「ヴァージニアの血闘」(Virginia City)エロール・フリ  
未舗装の 89A でのチェースシーン
- 1941年**「最後の無法者」(Billy the Kid)ロバート・テイラー  
シュネブリーヒル(モニュメントバレーのシーンはすべてスタントでキャストはずっとセドナにいたそうです)
- 1944年**「拳銃の町」(Tall in the saddle)ジョン・ウェイン  
シュネブリーヒルロード、オーククリーク、チャペル・オブ・ザ・ホーリークロス周辺、コートハウスビュート、ウェストセドナ
- 1945年**「哀愁の湖」(Leave Her to Heaven)コーネル・ワイド  
シュネブリーヒル、オーククリークキャニオン、チャペル・オブ・ザ・ホーリークロス周辺
- 1947年**「高原児」(Cheyenne)デニス・モーガン  
ベルロック(ふもとにセット)、シュネブリーヒル、コートハウスビュート、ザ・ナンズ、ベルロック、オーククリーク
- 1948年**「月下の銃声」(Blood on the Moon)ロバート・ミッチャム  
ツインビュート、カセドラルロック
- 1950年**「銅の谷」(Copper Canyon)レイ・ミランド  
シュネブリーヒル、ベルロック、レッドロッククロッシング、89A および 179 号線沿い、ウエストセドナなどの 15 箇所
- 1951年**「アリゾナの襲撃」(Flaming Feather)スターリング・ヘイドン  
モンテズマキャッスル、ベルロック、リトルホースパーク、サンダーマウンテン、オーククリーク、チムニーロック、コートハウスビュート、レッドロッククロッシング
- 1952年**「荒野の襲撃」(Pony Soldier)タイロン・パワー  
ココニノ国有林全体
- 1954年**「アパッチ」(Apache)バート・ランカスター  
レッドロッククロッシング、シュネブリーヒル、現在の Kings Ransom Hotel 近くのレッドロック
- 1954年**「大砂塵」(Johnny Guitar)スターリング・ヘイドン  
コーヒーポットロック、コートハウスビュート、89A、オーククリーク
- 1954年**「太鼓の響き」(Drum Beat)アラン・ラッド  
スライドロック州立公園、ベルロック、コートハウスビュート、カセドラルロック、レッドロッククロッシング、コーヒーポットロック
- 1956年**「襲われた幌馬車」(The Last Wagon)リチャード・ウイドマーク  
レッドロッククロッシング、スライドロック州立公園、ベルロック、シュネブリーヒル、コーヒーポットロック
- 1959年**「イエローストーン砦」(Yellowstone Kelly)クリント・ウォーカー  
ベルロック、コートハウスビュート
- 1968年**「ファイヤークリークの決斗」(Firecreek)ジェームス・スチュワート  
シュネブリーヒル
- 1983年**「ニンジャ 転生ノ章」(NINJA -The Domination)ショー・コスギ  
オーククリークキャニオン
- 1984年**「ベスト・キッド」(The Karate Kid)ノリユキ・パット・モリタ  
アップタウンセドナ